

科目	地域・在宅・老年看護学実習（健康な高齢者を知る実習）				
時間数	1単位 40時間	授業方法	実習	授業時期	2年
実習場所	新居浜市社会福祉協議会介護事業所 指定訪問介護事業所 認知症対応型通所介護事業所 なごみの里 サービス付き高齢者向け住宅 ゆうり昭和館、デイサービスセンターゆうり				
ねらい	地域で暮らす高齢者との訪問や交流を通して、住み慣れた地域で暮らす(可能な限り自立した生活を送る)ことを実現するための仕組みを知る。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で暮らす高齢者の生活を知ることができる 2. 地域で暮らす高齢者が持つ力(自助、互助)を知ることができる 3. 地域で暮らす高齢者がのぞむ暮らしを叶えるための仕組みを知ることができる 自助力を高める支援、互助の活用、多職種協働(共助・公助の効果的活用) 4. 地域で暮らす高齢者への看護の役割を考えことができる 				
授業計画					
内容	<p>臨地では、新居浜市内、学校周辺施設の協力を得て、加齢や疾患・障害と付き合いながら住み慣れた地域で元気に暮らす高齢者を訪ね、のぞむ暮らしを実現するための仕組みを知る。様々な場で高齢者の生活の様子を見聞し、それぞれの健康状態に応じたかかわり方や健康支援を含めた看護の役割について考える。</p> <p>最終日を学内実習とし、印象に残った事例紹介を個人で1例選定し、高齢者が住み慣れた地域で、高齢者が望む暮らしを送るためにどのような工夫や配慮、介護や看護がなされていたかを発表・共有し理解を深める。</p>				
評価方法	地域・在宅・老年看護学実習評価表、適性態度評価表を総合して評価する。				